

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月18日(火)

事務事業		職員人材確保事業		担当課	人事課	担当係	人材育成係	管理番号	9121	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市一般職の定員管理計画					
	小項目	4	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		職員および採用・退職希望者を対象に、職員採用および昇任試験の実施、退職管理等を行うことにより、組織に見合う適切な職員人材の確保につなげる。								
目的 ※何のために		組織に見合う人材を確保するため								
対象 ※誰・何を対象に		職員および採用・退職希望者								
手段 ※どのように		職員採用および昇任試験の実施、再任用制度の活用を含めた退職管理等を行う								
成果 ※何を求めるか		適切な職員人材の確保につなげる								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を 構成する 予算事業	区分		款		項		目		細事業名	前年度決算額 (円)
	一般会計	2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費		職員人材確保事業	7,977,467
本事業の 主な業務	・退職勧奨				・障害者雇用					
	・昇任試験				・退職管理					
	・希望降任				・再任用制度の運営					
	・新規採用職員任用				・職員採用試験					
	・会計年度任用職員任用				・					
	・非常勤特別職の管理				・					

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	9,392,000	9,689,000	3,395,000	4,435,000		
	決算額	8,700,056	7,977,467	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	8,700,056	7,977,467	3,395,000	4,435,000	
人件費	従事職員数（人）	1.62	1.62	1.62	1.62		
	人件費相当試算※	12,748,683.00	12,976,468.00	13,544,658.00	13,544,658.00		
総事業費試算		21,448,739	20,953,935	16,939,658	17,979,658		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
活動指標 1	採用試験実施回数	目標値	回						
		実績値		1.00	1.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		採用試験の実施回数は毎年度検討を行うため、目標値を設定しない/実績値						
	実績値の算出式								
成果指標 1	障害者雇用率	目標値	%	2.60	2.60				
		実績値		2.60	2.66				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		法定雇用率 2.5（H30～）、2.6（R3～）、2.8（R6～）、3.0（R8～） / 障害者任免状況通報書						
	実績値の算出式								
成果指標 2	募集人数確保率	目標値	%	100.00	100.00				
		実績値		100.00	94.40				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		100%を目標値とする / 一般事務職の採用人数／一般事務						
	実績値の算出式								
成果指標 3	採用試験一般事務職採用倍率	目標値	倍	10.00	10.00				
		実績値		8.00	5.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		倍率10倍以上を維持する / 合格者数／受験者数						
	実績値の算出式								
成果指標 4	常勤性の高い会計年度任用職員の正規職員との比率	目標値	%	17.90	17.90				
		実績値		15.24	13.80				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		組織規模の適正化と効率的な職員配置のため、過去3年（H27～H29）の平均値を上 / 会計年度／正規職員＋会計年度						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	令和4年度に決定した採用方針に従い9月の統一試験日に合わせ採用試験を実施したが、受験者数は大幅に減少した。試験実施回数を含め見直しが必要。 障害者雇用については9月試験で合格者がいなかったため追加試験の検討を行ったが、雇用状況に変化が生じたため、実施を見送りとした。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	C	採用倍率は受験者数の減少により前年度から大幅に低下し、目標の10倍には遠く及んでおらず、試験実施方法の大幅な見直しが必要である。また、合格者のうち1名が受験資格を満たさない状況となり辞退した。 障害者雇用率については法定雇用率を上回り目標を達成した。
			評価者 人材育成係長 井上 真光

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	採用試験事務については煩雑な部分が残し、更なる効率化の余地がある。
			評価者 人材育成係長 井上 真光

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	令和4年度の実施状況を踏まえ、令和5年度は、学校訪問や職場見学会等の実施により採用試験のPRを強化し、受験率及び受験者数の向上を図る。
達成状況及び その効果	大学生に直接情報を伝えるため大学が加入する求人情報システムに登録したほか、大学訪問や申込時期に合わせた職場見学会を行った。 結果としては受験者数向上に至らず、前年度と比較し25.2%の減となった。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業		職員人材確保事業		担当課	人事課	担当係	人材育成係	管理番号	9121
<div> <input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入) <input type="checkbox"/> ②現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続 <input type="checkbox"/> ④目的達成による終了 <input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討 </div> <div> <input type="checkbox"/> 委託化等の検討 <div> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上のための改善 <input type="checkbox"/> 効率化のための改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の縮小 <input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合 </div> </div>				<div>評価の内容説明</div> <p>採用試験については受験者数の減少が著しく、試験の実施時期、方法、受験資格等について再検討を行い、大幅な見直しが必須である。</p> <p>障害者雇用についても、令和6年から法定雇用率が引き上げられることを考慮し、引き続き採用の取組が必要となる。</p>					
				<div>評価者</div> 人事課長 富田 和利					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>									

7. 改善改革プラン・今後の課題

<p>令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)</p>	<p>採用試験において民間志望者の受け入れ等を図り受験者数を確保するため、基礎能力試験やテストセンター方式を導入する。また、試験日程を見直し、2回の試験日程を設ける。</p>
<p>令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)</p>	<p>令和6年度の試験実施状況や内定辞退の動向を把握し、必要な見直しを継続していく。</p>

8. 評価指標グラフ

区分	成果指標 1	指標名	障害者雇用率																					
	<table><caption>障害者雇用率 (障害者雇用率)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和4年度</td><td>2.6</td><td>2.6</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>2.6</td><td>2.65</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>2.6</td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>2.6</td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>2.6</td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>2.6</td><td></td></tr></tbody></table>			年度	目標値	実績値	令和4年度	2.6	2.6	令和5年度	2.6	2.65	令和6年度	2.6		令和7年度	2.6		令和8年度	2.6		令和9年度	2.6	
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	2.6	2.6																						
令和5年度	2.6	2.65																						
令和6年度	2.6																							
令和7年度	2.6																							
令和8年度	2.6																							
令和9年度	2.6																							

区分	成果指標 2	指標名	募集人数確保率																					
	<table><caption>募集人数確保率 (募集人数確保率)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和4年度</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>100</td><td>94</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>100</td><td></td></tr></tbody></table>			年度	目標値	実績値	令和4年度	100	100	令和5年度	100	94	令和6年度	100		令和7年度	100		令和8年度	100		令和9年度	100	
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	100	100																						
令和5年度	100	94																						
令和6年度	100																							
令和7年度	100																							
令和8年度	100																							
令和9年度	100																							